

インド グジャラート州工業省との業務協力覚書の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）は、インド グジャラート州工業省（Industries and Mines Department）との間で、日系企業の同州への進出支援を目的とした業務協力覚書（以下「本覚書」）を、1月18日付で締結しました。

グジャラート州工業省は、州内産業発展と投資促進を担う同州政府の主要機関です。

本覚書締結により、当行は、日系企業の進出・誘致にかかわる相互協力や、グジャラート州への進出相談会等の共催、現地パートナー選定・諸手続きのサポート等に取り組み、日系企業の同州進出をこれまで以上に積極的に推進していきます。また、同州内で今後自動車産業の集積が予測されるサナンド・マンダル・ベチャラジ地域において、日系企業によるインフラ投資を積極的に支援していきます。具体的には、本邦インフラ関連企業と協力し、人材育成や ICT 活用といったソフトインフラや環境対策・物流・都市開発等のハードインフラに関する支援を強化していきます。

〈みずほ〉は、2015年9月にグジャラート州に邦銀初となるアーメダバード出張所を開設しました。今後も、インドならびにグジャラート州の経済発展に貢献するとともに、当地への新規進出や事業拡大を検討するお客さまの事業展開を従来以上に支援していきます。

以上

（ご参考）グジャラート州の概要

- ・グジャラート州（州都：ガンディーナール）は、人口約6,000万人（インド全人口の約5%）、パキスタンに接するインド最西端の州。二大都市のデリーとムンバイを結ぶ大動脈上に位置している。また、複数の良質な港湾を有し、中東やアフリカ、ヨーロッパ市場に最も近い輸出拠点としても注目されている。
- ・近年日系大手自動車メーカーの新工場が稼働し、日系企業進出が最も期待される地域の一つ。
- ・2023年の完成を目指しているインド新幹線（アーメダバード～ムンバイ駅）計画も有名。
- ・直近では、グジャラート州において、隔年開催の投資誘致イベント「Vibrant Gujarat Summit 2019」が盛大に開催される等、同州は日本のみならず諸外国の産業界から注目を集めており、今後急速な経済発展が期待されている。